



水谷 公民館だより
mizutani
編集 水谷 公民館だより 編集委員会
発行 富士見市立水谷公民館 / 住所 富士見市水谷 1-13-6
TEL 049-251-1129 / FAX 049-255-9886

ふみだす 一歩
じふん 発見
みなつながる 公民館

2026
令和 8 年
9/1 

家庭での防犯対策

施錠の徹底

在宅中も玄関を施錠し、外出時は2階の窓やトイレ、風呂場の窓の施錠も忘れずにしましょう。侵入窃盗の多くが無施錠箇所から起きているとされています。ゴミを出しに行く時も少しの時間だからといって安心せずに玄関の鍵を忘れずにしましょう。

窓と出入口の強化

窓に防犯フィルムを貼ることで割られにくくすることができます。出入口はピッキングに強い鍵を使用し、玄関や窓に補助錠を追加することで侵入までに時間がかかり、泥棒があきらめる可能性が高まります。

家の外周を見直す

門灯・玄関灯・センサーライトで夜間の見通しを確保するとともに、庭木や植栽を整えて死角を減らし、侵入されにくい環境を作りましょう。

来訪者対応を慎重に

宅配事業者や点検業者を装って家の中に入り現金を奪う手口もあるため、いきなりドアを開けずにインターホンやドアスコープで相手を確認しましょう。宅配事業者によってはインターフォンを通じた非対面での受け取りもできることがあります。

特殊詐欺への備え

高齢者世帯では、「キャッシュカードを預かる」「還付金がある」「警察・検察を名乗る」電話は疑う、いったん切って公式窓口を確認する、家族で合言葉や連絡ルールを決める、といった対策が有効です。

わが家の防犯対策

昨今、テレビをつければ強盗、詐欺、殺人などが見聞きをしない日はありません。私は三回ほど詐欺電話に出てしまったことがあります。一度電話を受けてからはスムーズに対応ができたところ被害者のひとりにはならず済んでいます。が、家にいる時も留守番電話にして、すぐには出ないように気をつけています。

被害にあわれた方の中でも高齢の方は生活を立て直すことが、むずかしいのではないかと気になります。

我が家は防犯のために何かをしていることは特にありません。ただ、玄関の隅

に木刀を置いています。こんな物でどうなるものでもありませんが使わないで済むことを願っています。

息子がネット注文で購入することが多々あります。荷物を受け取るために玄関を開けると凜として立っている木刀に配達員の皆さんの視線が注がれます。

私は、そのたびに申し訳なく思い、配達員さんのなかには「準備がいいですね」と冗談まじりに話されている方もいます。ご苦労さまの言葉の後に「ご気分を悪くさせてすみません」と付け加えて、いつも荷物を受け取っています。

「窓に補助錠」

子どもが幼い頃、窓からの転落防止に何かよいものはないかと思っていたところ、店で偶然見かけた補助錠を購入してみました。

安価で工具も使わずツマミを回して取付けるだけなので取り外しも簡単です。

今は、家においても泥棒に入られる時代です。気休めかもしれませんがリビングから離れた部屋の換気の時にも付けたりにしています。

もちろん、外出時には窓の鍵といっしょに補助錠をつけています。



(補助錠)

地域の防犯対策

(東みずほ台3・4丁目町会)

私たちの町会では、町会名入りのチヨッキと帽子を着用し、毎年6月から翌3月まで防犯パトロールを行っています。

町会を11区に分けた区長と役員の13グループが、毎週金曜日または土曜日に2名以上で30分〜1時間ほど町内を巡回します。防犯が目的ですが、照明灯の不具合なども確認し、関係部署へ連絡しています。

なお、危険を感じた場合は速やかに退避し、不審者を見つけた際は110番通報を行っています。

見守り活動の継続

通学路や公園、駅周辺などであいさつ・見守り・声かけを継続することは、地域の防犯力を高めます。

子どもの登下校見守りやPTA・自治会の巡回活動は各地で実施例があります。

青色防犯パトロールや自主防犯活動

地域ぐるみでの青色防犯パトロールや徒歩・自転車での巡回は、そろいの防犯ベストやタスキなど活動を目立たせることで「見せる防犯」として犯罪抑止、事故防止の効果が期待されます。

防犯まちづくり

道路・公園・駐車場などは、見通しを良くする、照明を増やす、死角をつくらない。日頃から住んでいる地域に意識を持つことが防犯につながります。

情報共有の仕組みづくり

不審者情報や詐欺の注意喚起を、自治会・学校・地域SNS・回覧板などで素早く共有できる仕組みがあると効果的です。

地域で「不審な電話が増えている」「この場所が暗い」などを共有できると、早めの対策につながります。